

# 奨学生制度

## 本校の入学試験と各種奨学生制度

### 推薦基準

- ◆本校において3年間学業及び諸活動に励むことが確約できる生徒
  - ◆学習および生活態度が良好で他の生徒の模範となる生徒
  - ◆心身ともに健全で、3年間の出席状況が良好であり、中学3年次の欠席日数が、出願時に15日以内である生徒
  - ◆本校の推薦入学者選抜学力検査を受検する生徒
- ※上記の基準を満たし、学力検査の成績および面接の結果で総合的に判断します。

### ◆各種奨学生の基準◆

#### 推薦入学者選抜学力検査の受検者

##### 指定校推薦奨学生

- ①経済的に就学(高校進学)が不安な家庭の生徒
- 【年収の目安】  
父母合算**590万円未満**
- ②本校のオープンスクール、もしくは保護者同伴の個別相談会に参加した生徒

※出願時に、保護者(父母)の最新の『課税証明書』を提出していただきます。年収が590万円を超えている場合は、対象となりません。

##### 部活動推薦奨学生

- 事前に本校校長と中学校長の協議が必要です。
- ①実績
  - 【SS型】…剣道部で夏季県大会第1位の実績がある生徒
  - 【S型】……全国大会出場・東北大会出場・県大会上位入賞等の実績がある生徒
  - 【A型】……本校の指定部活動(同一部活動に限る)を3年間継続する意思があり、本校の顧問が推薦する生徒
  - 【指定部活動】 少林寺拳法・剣道・ソフトボール・卓球・軟式野球・バスケットボール・バレーボール・ソフトテニス・レスリング・津軽三味線・吹奏楽・獅子舞

##### 学業推薦奨学生

- ①中学校の調査書の三年間の評定平均
- 【SS型】  
・特別進学コース：4.5以上(国公立大、難関私立大を目指す)
- 【S型】  
・特別進学・進学コース：3.8以上  
・情報ビジネスコース：3.5以上
- 【A型】  
・特別進学・進学コース：3.5以上  
・情報ビジネスコース：3.0以上

※学業奨学生S型、A型は、評定平均を0.1下回る場合でも学力検査の結果次第では奨学生として採用されることもある。

※いずれの奨学生も推薦入学者選抜学力検査の結果も考慮した上で、SS型、S型、A型の奨学生区分を判定して採用します。

#### 一般入試の受検者

##### 学業一般奨学生

- ①本校の一般入試の成績【5教科型・3教科型】  
合計点の平均+10%の得点上記の基準をクリアした生徒
- ②中学校の調査書の評定

※入試の成績並びに評定により総合的にS型・A型を判断し、該当者に通知します。

##### 奨学生の資格喪失条件

- ①学則に基づく懲戒処分を受けた場合
- ②素行や生活態度不良で改めない場合
- ③無断欠席が長期にわたる場合
- ④学業不振と認められた場合
- ⑤部活動奨学生は部活動を退部した場合

### ◆館田学園修学支援制度◆

#### 留学補助制度

フィリピン語学留学、国内語学研修(プリティッシュヒルズ)の参加者に対して必要経費の一部を学園が補助する制度。

#### 通学補助制度

- ①通学定期券を利用して通学する場合、列車、バス1ヶ月あたりの定期代金合計1万円以上になる生徒が対象で、1万円を超えた分の1/2を給付する。(上限1万円)
- ②各種奨学生の対象生徒は兼用できません。